

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	【災害対策】 実際に火災発生した場合の避難誘導について、現在の夜間想定避難訓練では、介護職員が十分に対応できるか、疑問が残る。	・火災時の避難誘導を適切に行える。	・夜間帯の、あらゆる場面を想定して、避難訓練の実施頻度と精度を高める。 場面想定のリストアップと、回数を増やした訓練計画策定を防災委員会が行う。	12ヶ月
				・災害発生時の地域住民との連携について、見込める協力の内容等を、運営推進会議などを通じて協議してゆく。	12ヶ月
2	40	【食事を楽しむことのできる支援】 利用者の希望をふまえた献立が、月に一日の頻度で取り入れられている。	・利用者の希望をふまえた献立を、現行以上の頻度で作成する。	・毎月の「食事を楽しむ」行事を見直す。 ・配食（食材）サービスの献立に対し、利用者の希望を取り入れる機会を設ける。	4ヶ月
3	35	【災害対策】 2ユニットに対し夜勤者1名の配置であるが、災害時の安全確保の観点から、これを2名とできないか。	・災害時の安全性を検証する。	・利用者の移動能力・指示応答性、通常の夜勤者の介助量、経営面との均衡、防災設備および訓練の実態などを検証し、労使間で情報共有する。	6ヶ月
					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。